



宇宙特急便



経済の動脈とされる我々は悪魔のような災害でも運ぶことが本当に正しい道なのか。

どんな厳しい天候でもドライバーは万難を排して出発する。職務である以上「行ってきまあす！」と固い表情で出発する。まるで特攻隊の出撃だ…。南無…。予測できない道路状況。300m進むに3時間…。血眼になって抜け道を探すがどこも車で溢れかえり行くことも帰ることもできず長時間車に閉じ込められる事になる。肉体的精神的な苦痛は表現し難い。長距離ドライバーの中には精神疾患を患う者もいるという。彼らは災害被害者のひとりかもしれない。世の中の変化に加え気象も激変中。働き方改革は運送業界も無縁ではない。絶対の基本は安全安心だと思う。そもそも頑張る姿勢だけでは経済合理性にもかなわず災害にも勝てない。



令和最初の定例勉強会

改めて過去を振り返りながら現状と展望を説明した。後半は統括部の法元が乗務員教育実習計画を発表した。この他新しい統括部の機能とメンバー紹介。
統括部長 坂中
統括班長 田口(YMC班長兼任)
部員; 浅田(整備管理)
法元(安全教育)
佐野(運行管理・NTR・KYK班長兼務)
部員4名でスタートします。
皆様のご理解とご協力をお願いします。



誕生日おめでとう。

11日 T. A(40)
21日 N. T(54)
24日 Y. S(37)
28日 Y. A(65)



二十四節気

8 白露 しらつゆが草に宿る
23 秋分 秋の彼岸の中日。昼夜等しくなる。

今月のひとこと

ひとり一人が100Aという領域を持っているとする。お互いが方向性を共有した領域を100Bとすれば、その追加された部分が企業の付加価値になる。頭での理解が行動に移ってこそ本当の付加価値になる。

